

## 作曲家のエピソードを交え、音楽の仕組みを分かりやすく解き明かす 愉しく、学べるコンサート

高橋 舞トークコンサートはプロジェクターを使用した解説付きのコンサートです。

第10回はシューマンとモーツァルトの作品の秘密に迫ります。

第10回目を記念して、終演後にミニ・パーティを開催致します。

第10回 2014年11月27日(木)

モーツァルト：フランスの歌「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲 K.265/K.300e

(きらきら星変奏曲)

シューマン：パガニーニのカプリースによる6つの練習曲 Op3 より 第2番 ホ長調

シューマン：「パピヨン」Op2

※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

### 高橋 舞 piano & talk

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。オーストリア国立モーツァルトウム音楽大学大学院修士課程ピアノ演奏科修了、「マギスター・デア・キュンステ」の称号を得る。バッハに関する修士論文は最高の評価を獲得。ウィーン国立音楽大学にてチェンバロをインゴマー・ライナー氏に師事。

ザルツブルク・スタインウェイ・ホールにてソロリサイタルを開催。イタリア、トリエステにおけるステファノ・マリッツァ国際ピアノコンクール第2位入賞。入賞者演奏会の模様はイタリアにてテレビ放映される。2006年のモーツァルト・イヤーにはザルツブルガー・ゾリステンとモーツァルトのピアノ協奏曲第12番 K.414 を共演。ザルツブルクのミラベル宮殿マルモア・ザールにてイェルク・デームス氏と共演する。フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。イタリア、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、クロアチアにおいて演奏会を行う。



銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを皮切りに、ソロ・室内楽・歌曲伴奏の分野で活動。王子ホールでのリサイタルは、「ムジカノーヴァ」、「音楽現代」にて好評を得る。現在セミナー、コンサートを年間約50回開催。特にテーマを持ったレクチャー・コンサートに力を入れている。2011年から始まった「高橋舞トークコンサート・シリーズ」は、現在年2回のペースで開催している。2009年より桐朋教育研究所主催の桐朋講座講師。2013年より代官山ヒルサイドテラスにて開催されている「MAIクラシックセミナー」講師。2014年10月より六本木シンフォニーサロン主催「六本木 MAIクラシックセミナー」講師。2014年5月にセミナーの一環として"高橋舞と巡るヨーロッパ6泊8日の旅"を実施。2013年にはアメリカ、サン・ノゼで開催されたピアノ・マスター・クラスにて指導した。幅広い知識を活かして"豊かなクラシック音楽"の世界を発信する、今注目のピアニスト。

高橋 舞公式サイト <http://mai-takahashi.com/>

高橋 舞 Facebook ページ <https://facebook.com/piano.mai.takahashi>

第11回は2015年5月を予定しています